



輝け 多治見高校生!!

— Have a Dream Project —

情報モラル講話

平成30年9月13日(木)

多治見警察署 生活安全課 田中 聡さんをお招きし、情報モラル講話を開催しました。講話の主題は 『Stop to Think』 ～発信する前に立ち止まって考える～ インターネットやSNSにおいて、見たこと、感じたことをそのまま発信してしまうことにより思わぬトラブルに巻き込まれる危険があるという内容でした。また、ネット上に上がったものは一生消すことのできない危険についても学びました。

今一度、自身のスマートフォンやインターネットの使い方について注意をしてほしいものです。



生徒感想

情報モラル講話を聴いて自分の今のSNSの使い方について改めて考えることが出来ました。また、LINEで話すのと相手と面と向かって話すときでは、自分では意識していないけれど、相手の事を考えるという面ではLINEの方が注意が欠けていると思うので相手の事を考えて一度時間を置いてから相手にメッセージを送ろうと思いました。

写真や動画を投稿するときもネットに一度出たものは二度と消すことが出来ないと思ってしっかり将来の事を考えて行動しようと思いました。

改めてインターネットやSNSの使い方に注意すべきだと感じた。僕自身はLINE以外あまり使わないけれど、LINEではすぐに返信をしてしまうときがあるので、本当にその言葉でよいのか悪いのか確認するように心がけたいです。また、LINEでは相手の目を見て言わなくて済むものでも、実際に相手の目を見て言っている気持ちで行うようにしたいです。スマホばかり構うのではなく、インターネットと現実のメリハリを付けて生活していきたいです。